

■具体的な対策内容

対応大分類	対応中分類	目的と対応項目	具体的な対応内容	参考資料
渋滞関連	情報提供 (お出かけ前)	情報提供ツールの広報強化をします。	高速日和、ハイウェイテレホン(#8162)、の広報強化を実施	
	情報提供 (お出かけ中)	渋滞情報をお客様に提供するため、LED表示を行います。	LED標識車を活用し、混雑状況等の情報提供を実施【12箇所】	
	渋滞低減	渋滞緩和のため、LED情報板による速度低下防止対策をおこないます。	速度回復情報を提供し、渋滞の低減を図る 【東名 岡崎地区】可変情報板10面(上5、下5) 【東名阪道 四日市地区】可変情報板15面(上10、下5)	P1-2
	その他	渋滞時の非常時に備えて支援物資を準備します。	渋滞時の非常時に渋滞中の車両に配布する携帯トイレや飲料水等の支援物資の準備・配布	
事故関連	事故処理	交通量が増加するため、交通管理隊の体制を強化します。	巡回間隔の調整や勤務時間延長など体制を強化	
	事故防止	渋滞中での事故防止のため、仮設LED表示をします。	LED表示による追突等事故対策(表示板14面設置) 【中央道】屏風山PA付近(6面) 【名神】一宮JCT付近(3面) 【伊勢道】伊勢TB付近(3面) 【東海北陸道】対面通行区間(2面)	
休憩施設関連	駐車ます	高速道路に不慣れなお客様が増えると考えられるため逆走防止対策を行います。	【東名阪道】亀山PA(下り)、【東海北陸道】川島PA(下り)での逆走防止対策を実施【2箇所】	
		混雑が予想される休憩施設に対し、効率的に駐車していただくため駐車場整理員を配置します。	混雑が予想される休憩施設に対し、混雑時間帯に駐車場整理員を配置 計78名 【名神】養老SA(上下8名)、多賀SA(上下8名)、尾張一宮PA(上下8名) 【中央道】恵那峡SA(上下8名)、駒ヶ岳SA(上下6名) 【伊勢湾岸道】刈谷PA(上下6名) 【東名阪道】後在所SA(上下6名)、亀山PA(上下6名) 【伊勢道】安濃SA(上3名) 【新名神】土山SA(上下3名) 【東海北陸道】関・長良川SA(上下6名)、ひるがの高原SA(上下4名)、ぎふ大和PA(上下4名)、飛・河合PA(上下2名)	
	トイレ	トイレの待ち時間を短縮するため仮設トイレを設置します。簡単に移動可能な車載式トイレを配備します。	著しく待ち時間が増長すると予想される休憩施設や料金所において、仮設トイレを設置 計117基設置 【名神】養老SA(上16基)、伊吹PA(下10基) 【東海北陸道】瓢ヶ岳PA(下16基)、ぎふ大和(上10基、下5基)、白鳥CB(上5基)、松ノ木峠管理用施設(上5基、下6基)、飛・河合PA(上8基、下8基) 【新名神】土山SA(上下6基) 【伊勢道】多気PA(下11基) 【伊勢TB】11基  車載式の移動トイレ4台を配備 【東名・名神用、中央道用、東海北陸道用1、東名阪・伊勢道用として各1台】	
	ショップ	営業時間を延長します。	各休憩施設のご利用状況に応じて営業時間を延長【51箇所】	
	コンシェルジュ	開設時間を延長します。	各休憩施設のご利用状況に応じて開設時間を延長及び配置人員の見直し(増員)【8箇所】	
	その他	お手洗い清掃の時間帯を拡大したり、清掃頻度(トイレ・ごみ)を強化して、お客様に気持ちよくご利用いただけるようにします。	利用状況に応じ、清掃頻度の増加及び清掃時間帯の拡大【全SA、PA】	
お客様対応関連	広報	新料金割引広報の徹底を行います。	ホームページ、パンフレット・ポスター・横断幕、テレビCMによる積極的な事前広報の実施	
		お客様に新たな広報ツールをSA、PAに整備します。	休憩施設にマルチインフォメーションボード(50インチモニター2面)の整備を実施 計30箇所 【東名】新城PA、赤塚PA、美合PA、上郷SA、東郷PA、守山PAの上下 【名神】尾張一宮PA、養老SA、伊吹PA、多賀SAの上下 ※多賀下りは2箇所 【伊勢湾岸道】刈谷PA、湾岸長島PAの上下 【東名阪道】御在所SA上下 【新名神】土山SA 【東海北陸道】ひるがの高原SA上下	P3
	苦情、問合せ	お客様窓口の体制強化を行います。	お客様センターの増強	
	ETC	ETCトラブル体制の強化を行います。	ETC保守、料金機械保守の体制強化	
	料金所	問合せの増加対応を行います。	料金所収受員の増員	

渋滞緩和のため、LED情報板による速度低下防止対策

■サグ部（下り坂から上り坂に変化する部分）での速度低下に伴う渋滞

サグ部での速度低下、後続車が連鎖的にブレーキをかけることにより、渋滞が発生。

- ・先頭の車両は速度が低下して渋滞の原因をなったことに気づかない。
- ・渋滞の先頭付近には何も存在しないため、いつ渋滞を抜けたのかわからない。



■渋滞の先頭付近で渋滞先頭位置をお知らせし、速度回復を促すことで全体の渋滞を緩和

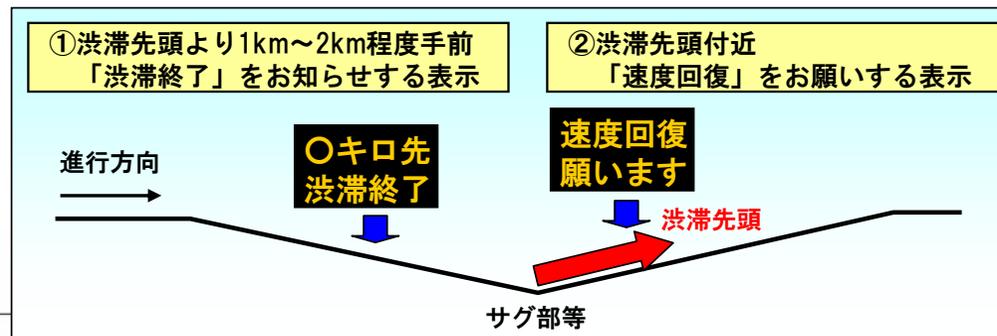
《渋滞発生前》

無意識のうちに速度が低下し、渋滞を引き起こす可能性があることを認識していただくための情報（「速度低下注意」など）を提供。

《渋滞時》

渋滞先頭付近：まもなく渋滞が終了し、速度回復を促すための情報（「〇km先 渋滞終了」「渋滞終了 速度回復願います」）を提供。

渋滞中・末尾：渋滞への注意喚起情報（「この先渋滞追突注意」「渋滞中追突注意」）を提供。



渋滞緩和のため、LED情報板による速度低下防止対策

# 東名 豊田JCT～岡崎IC間 車両感知器と連動した速度回復情報の提供

速度低下となるボトルネックが複数存在し、渋滞位置が変動



各ボトルネックにLED情報板を設置(上下線各5基)



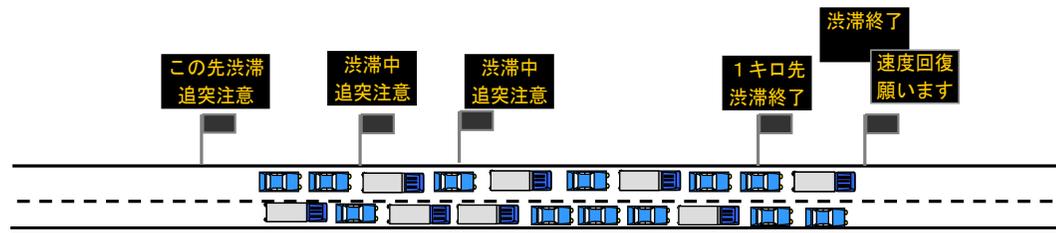
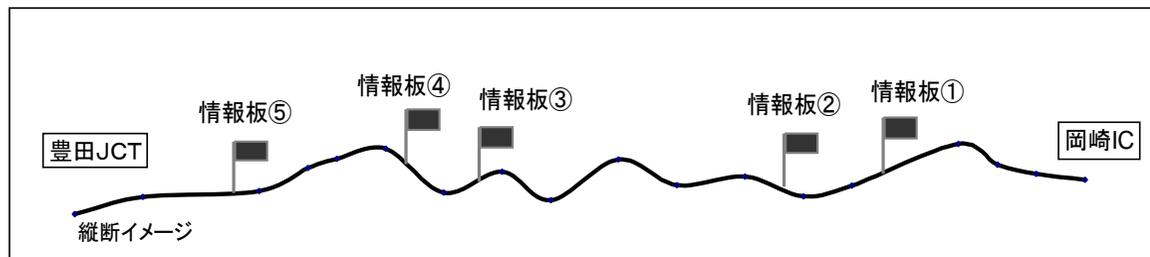
変動する渋滞位置を車両感知器で自動検出



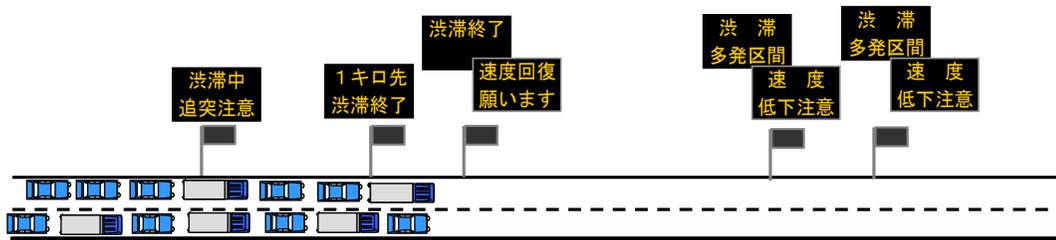
最適な速度回復情報を提供



## ■LED情報板の運用事例 (上り線)



渋滞先頭位置が変動



休憩施設にマルチインフォメーションボード(MIB)の整備



御在所SA⊕設置状況



ポスターエリア

インデックスエリア

テロップエリア

動画エリア

MIBを導入による効果

- ①液晶モニタによる掲示スペースの有効利用。
- ②動画による、より効果的な広報が可能。

名古屋支社管内整備の30箇所

【東名】新城PA、赤塚PA、美合PA  
上郷SA、東郷PA、守山PA

【名神】尾張一宮PA、養老SA、伊吹PA、  
多賀SA

【伊勢湾岸道】刈谷PA、湾岸長島PA

【東名阪道】御在所SA

【新名神】土山SA

【東海北陸道】ひるがの高原SA

※土山SA上下で1箇所

多賀下りは2箇所

それ以外は上下 各1箇所